

誓いの言葉

柔らかい暖かな風に吹かれ、春の訪れを感じる今日この良き日に、僕達新入生二百三名は、今日法田中学校の入学式を迎えることができました。校門をくぐり抜けると「中学生になった」という実感が沸き、改めて気を引き締めていかななくてはならないと感じました。今までとは違った生活に、「友達はできるだろうか」「勉強についていけるだろうか」そして「先輩方とうまく関わっていけるだろうか」という不安な気持ちを抱いています。その反面、これからの生活でどんなことが待っているのだろうかという期待に心を弾ませています。

僕達は、今日から中学生になります。僕は、中学校と小学校の違いは、大きく分けて四つあると思います。

一つ目は、制服を着用することです。制服に初めて袖を通して時、もう中学生になるのだという実感が沸くとともに、自分自身の成長を改めて感じました。身だしなみをきちんとして、法田中学校の一員であるという自覚をもって、常にしっかり行動をしていきたいと思っています。

二つ目は、学習面です。中学校では、小学校と異なり、教科ごとに授業をしてくださる先生が変わります。そして、テストが「定期試験」と呼ばれるようになり、一年間で四回行われます。そのため、毎日コツコツと勉強して、試験では、自分の力を最大限に発揮できるように頑張ります。

三つ目は、部活動です。小学校では、クラブ活動がありましたが中学校の部活動では種類も多くなります。そのため、自分の好きなことや、やりたいことが選べます。僕は部活動に入部して、先輩方をお手本にしながら練習に必死についていき、目標に向かって仲間とともに努力していきます。

四つ目は、給食です。小学校と異なり、選択制になって自分が好きな給食を栄養バランスを考えながら選んで食べることができます。そして、食べる場所が自分の教室からランチルームになります。そのため、他のクラスや学年と交流することもできると思います。給食を残さずに食べて丈夫な体を作れるようにします。

この他にも法田中では、校外学習や体育祭、合唱祭などの学校行事もあります。校外学習では、学年の仲間との関わりを大事にして、多くのことを学びたいです。体育祭や合唱祭では、練習の時から本番を想定して、クラスや学年の仲間、先輩方と協力して全力で取り組みたいです。

小学校の生活で学んだ「努力することの大切さ」を生かして、どんなことにも常に頑張り続け、三年間の中学校生活をより充実したものにしていきたいと思っています。さらに、法田中学校の校訓である「自立」を意識し、自分のことに対してきちんと責任をもって行動できるようにしたいです。

最後に、僕達新入生は、中学校のことがわからず、困ってしまったり悩んでしまったりすることがあると思います。その時は優しく声をかけて教えてくださいと嬉しいです。先生方、先輩方、これから三年間どうぞよろしくお願い致します。